

福生市議会だより

FUSSA

No.205

発行 福生市議会
平成29年4月25日

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042 (551) 1511 (代表)
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

平成29年
第1回定例会



▲第33回ふっさ桜まつり(平成28年)写真コンクール入選作「春のひと時を楽しむ」

平成29年度各会計予算を可決 福生市議会議員の議員報酬等の 特例に関する条例を制定

平成29年第1回定例会は、2月28日から3月28日まで会期29日間で開催され、17名の議員による一般質問が行われました。
また、条例の制定・一部改正、補正予算、平成29年度各会計予算など市長提出議案26件、委員会提出議案2件、議員提出議案1件及び陳情2件などが審議されました。

本会議の経過

▼1日目(28日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を29日間と決定しました。
続いて、新年度へ向けて市長から施政方針、教育長から教育方針が述べられ、その後、4名の議員が一般質問を行いました。

▼2日目(1日)は、6名の議員が一般質問を行いました。
▼3日目(2日)は、6名の議員が一般質問を行いました。
▼4日目(3日)は、1名の議員が一般質問を行いました、17名の議員の一般質問を終了しました。

▼5日目(28日)は、最終日で、委員会へ付託した議案23件と新たに提出された議案3件、議会改革に関する特別委員会調査結果報告、委員会提出議案2件及び議員提出議案1件を可決しました。
また、陳情2件のうち1件は採択、1件は継続審査とし、今定例会を終了しました。

委員会提出議案第1号 福生市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例(概要)

福生市議会では今定例会において、委員会提案として本条例を制定しました。
◆条例の目的 福生市議会議員が疾病などで長期にわたり議会活動を行うことができない場合における議員報酬及び期末手当を減額するもの。
◆条例の内容 市議会の会議等を欠席した日から起算して、欠席期間が1年を超えた場合、議員報酬の2分の1を減額します。
また、期末手当についても2分の1に減額します。
ただし、公務上の災害や出産などによる欠席については減額しないこととします。

◆減額の割合 (議員報酬の月額)

議会活動を行うことができない期間が1年を超えた月の翌月から報酬の2分の1を減額します。
(期末手当)

基準日である6月1日及び12月1日のそれぞれの前6か月以内の期間に、議員報酬を減額された月がある場合に、期末手当の2分の1を減額します。

委員会提出議案第2号

精神障害者を心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とすることを求める意見書

平成5年に改正された障害者基本法により、これまで主に医療の対象であった精神障害者が障害者福祉の対象と位置付けられ、身体・知的障害者と同等水準の福祉施策を整備する根拠が与えられました。

しかし、障害者福祉において、東京都の心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象者は、身体障害者手帳1級・2級及び療育手帳(愛の手帳)1度・2度の方で、精神障害者はその対象外となっています。

よって、福生市議会は、東京都に対し、次の項目の早期実現を求めます。

- 1 精神障害者を心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とすること。

(提出先 東京都知事)

◎8面にも議員提出議案を掲載しています。

可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▽賛成多数

及び要介護者を介護する職員の超過勤務免除の規定を整備するもの。

◎福生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、育児休業等の対象となる子の範囲を拡大するとともに規定を整備するもの。

◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

嘱託員報酬額改定のほか、民生委員推薦会委員に係る規定の一部削除するもの。

◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

都の給与改定に準じて、本市の一般職の職員の給料表及び扶養手当の支給額を改定するとともに、規定を整備するもの。

◎福生市乳幼児の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例

児童福祉法等の一部を改正する法律が平成29年4月1日から施行されることに伴い、関係する条例の規定を整備するもの。

◎福生市介護保険条例の一部を改正する条例

高齢者増加に伴う要介護認定又は要支援認定に係る申請者の増加に対応するため、介護認定審査会委員の定員の上限を引

き上げるとともに、介護保険法施行令の一部改正に伴い、委員の任期を定めるほか、消費税率引き上げ延期に伴い、低所得者に対する介護保険料軽減措置を延長するもの。

◎福生市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例

融資利用者の利便性向上を図るための受付等に係る委託廃止及び借り換え制度実施のほか、制度適正化を図るための保証料又は利子補給金返還の規定を整備するもの。

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

木造市営住宅の取り壊しに伴い、戸数を変更するもの。

◎福生市工場立地地域準則条例の一部を改正する条例

工場立地法の一部改正に伴い、引用規定を整理するもの。

◎福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

都の勧告の趣旨を踏まえて給与の総合的な見直しを実施したが、都から改定内容が不十分なため追加的な補完措置を講じるよう指摘・助言があったため、平成28年度に引き続き平成29年度も管理職職員給料の減額措置を実施するもの。

◎福生市地域活性化センター

平成29年度に完成する同センターの設置に伴い、必要な事項を定めるもの。

◎福生市防災食育センター

平成29年度に完成する同センターの設置に伴い、必要な事項を定めるもの。

◎福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員期末手当支給割合を改定するもの。

◎福生市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例

長期にわたり議会活動ができない場合の議員報酬及び期末手当について、減額の割合を定めるもの。

◎福生市地酒で乾杯を推進する条例(議員提出議案)

地酒による乾杯の習慣を広め、地域振興や伝統文化などの理解促進に寄与するため制定するもの。

◎平成29年度福生市一般会計予算(第1号)

総額を11億3932万円とするもの。

本予算は、防災食育センターの整備、それに伴う備品類の購入、また、もくせい会館の建設、富士見通りの整備など、大規模事業を継続実施することから、その予算規模は、平成28年度に次ぐ、大きな予算となっている。また、本予算において、市の重要課題である人口減少に対応するため、福生市人口ビジョン及び仕事確保努力、太陽光など再生エネルギーの独自施策や公共交通の充実などの思い切った施策がみられない。

3点目として、一般会計から国民健康保険特別会計への繰入額を増やし、国民健康保険税の引き下げがされず、市民生活への対応が不十分である。

4点目として、学校給食費無料化が実施されれば、子育て世帯の流出にストップをかけられると思いが、今回の審査において理解が得られなかった。

以上から、本予算に反対する。

◎福生市地酒で乾杯を推進する条例

本予算については、平成28年度に次ぐ大きな予算計上となっている。

◎福生市地酒で乾杯を推進する条例

瑞穂斎場組合議会定例会

協賛

議事録

討論

本予算は、防災食育センターの整備、それに伴う備品類の購入、また、もくせい会館の建設、富士見通りの整備など、大規模事業を継続実施することから、その予算規模は、平成28年度に次ぐ、大きな予算となっている。また、本予算において、市の重要課題である人口減少に対応するため、福生市人口ビジョン及び仕事確保努力、太陽光など再生エネルギーの独自施策や公共交通の充実などの思い切った施策がみられない。

3点目として、一般会計から国民健康保険特別会計への繰入額を増やし、国民健康保険税の引き下げがされず、市民生活への対応が不十分である。

4点目として、学校給食費無料化が実施されれば、子育て世帯の流出にストップをかけられると思いが、今回の審査において理解が得られなかった。

「議会日誌」

17日	▲1月	全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会	9日	西多摩衛生組合議会定例会
18日		工事監査	10日	北海道旭川市視察来市
19日		三多摩地区消防運営協議会	15日	西多摩市議会議員研修会
20日		三多摩地区消防運営協議会	16日	西多摩地域広域行政協議会
21日		三多摩地区消防運営協議会	21日	三多摩地区消防運営協議会
22日		三多摩地区消防運営協議会	22日	三多摩地区消防運営協議会
23日		三多摩地区消防運営協議会	23日	三多摩地区消防運営協議会
24日		三多摩地区消防運営協議会	24日	三多摩地区消防運営協議会
25日		三多摩地区消防運営協議会	25日	三多摩地区消防運営協議会
26日		三多摩地区消防運営協議会	26日	三多摩地区消防運営協議会
27日		三多摩地区消防運営協議会	27日	三多摩地区消防運営協議会
28日		三多摩地区消防運営協議会	28日	三多摩地区消防運営協議会
29日		三多摩地区消防運営協議会	29日	三多摩地区消防運営協議会
30日		三多摩地区消防運営協議会	30日	三多摩地区消防運営協議会
31日		三多摩地区消防運営協議会	31日	三多摩地区消防運営協議会

陳情

今定例会の委員会で審査され、結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆採択

○「精神障害者を心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とすることを求める意見書」の提出に関する陳情書(29-1号)

平成29年度予算の概要

一般会計予算を4日間集中審査

新公会計制度を導入して2年目となる平成29年度一般会計予算を審査しました。

事業の内容や財源を盛り込んだ予算説明書等により、組織別に審査しました。

今定例会に提出された一般会計予算248億1千万円を、予算審査特別委員会で4日間にわたり慎重に審査し、通算6日間にわたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般会計予算の審査から

29年度の都政の影響は

問 都政の影響は本市予算へどう反映しているか。

答 本市の29年度予算における都支出金は35億2637万9千円で、歳入全体の14.2%を占め、影響は非常に大きい。前年度比で3億4285万9千円、10.8%の増、市町村総合交付金が2億円増、待機児童解消区市町村支援事業補助金が8162万1千円の皆増、市町村土木補助事業補助金が1850万3千円増である。貴重な財源であり、更なる確保に努める。

再編交付金の終結と今後について

問 基地関連予算の確保に向けた取り組みは。

答 再編交付金は28年度で終了するが、航空自衛隊航空総隊司令部の運用は続くことから、今後も基地周辺5市1町で十分に連携し、要請などに取組みたい。また、基地関連予算の確保については、29年度も引き続き、横田基地対策特別委員会をはじめ、議員と力を合わせ、国に対して強く働きかけたい。

都の市町村総合交付金について

問 多くの事業に充当しているが、基準等を伺う。

答 同交付金は、市町村が実施するさまざまな施策に要する経費の財源補完制度である。本市は、ハード事業では、大規模事業のほか、補助率の少ない事業、一般財源の負担が大きい事業を中心に充当している。一方、ソフト事業では、可燃物・不燃物収集運搬委託や消防事務の都委託費負担金など、継続性があり、一般財源の負担が大きいものに充当している。

証明書等のコンビニ交付について

問 コンビニ交付システムの詳細は。

答 コンビニ等のキオスク端末を市民の方が自ら操作して住民票等の証明書を申請すると、地方公共団体情報システム機構が実施するさまざまな施策に要する経費の財源補完制度である。本市は、ハード事業では、大規模事業のほか、補助率の少ない事業、一般財源の負担が大きい事業を中心に充当している。一方、ソフト事業では、可燃物・不燃物収集運搬委託や消防事務の都委託費負担金など、継続性があり、一般財源の負担が大きいものに充当している。

福祉センター設備改良事業について

問 事業の詳細やスケジュール等について伺う。

答 経年劣化による各設備の老朽化が著しく、施設全体に及ぶ改良工事となる。デイサービス事業等で長期間の休館が難しく代替施設等もないため、開館しながら部分ごとに工事する計画である。空調、電気、給排水設備等について29年度に工事設計、30・31年度の2箇年で工事を行う予定である。市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針により、環境配慮の省エネ設備導入を検討している。

ベースサイドストリート観光事業について

問 ベースサイドストリート観光事業委託料の増額の理由は。

答 国道16号沿いのベースサイドストリートエリアで情報発信や観光案内を行うことで、地域の活性化、交流人口の増加等を図るものであり、26年度から福生武蔵野商店街振興組合に委託し実施している。都の補助金が28年度で終了のため、減額した補助金を市費負担する。アメリカンハウスを金曜日にも開所し、更なる来訪者増、情報発信につなげる。

認証保育所運営助成事業について

問 具体的な内容は。

答 保育料の助成額上限を撤廃し入園料も助成するので、認可保育園と同じ保育料で認証保育所の利用が可能となる。この

富士見通り線整備事業について

問 整備業務委託料の内容と予算増の理由は。

答 29年度も公益財団法人東京都市づくり公社へ業務委託する。主に用地買収交渉や補償費の算定等の事務費と諸経費8313万2400円、土地の時点修正等調査設計費46万2963円、取得した用地の管理工事費236万1112円の合計9283万6600円。29年度は用地買収交渉が本格化し、物件調査等の事務費と諸経費等の委託料増によるもの。

新扶桑会館整備事業について

問 防衛補助を活用した

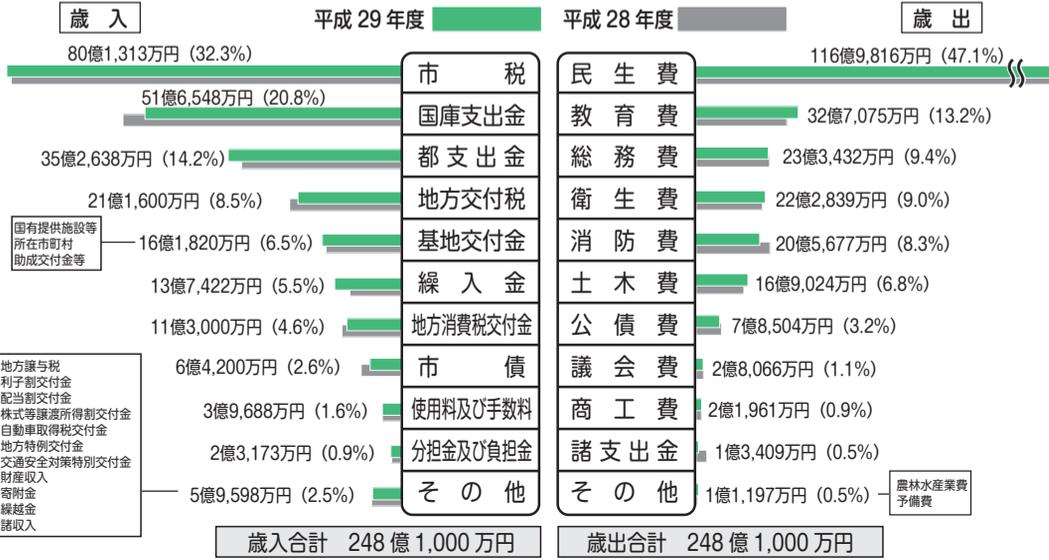


▲平成29年度一般会計予算を起立多数で可決

平成29年度 各会計別予算規模 (人口29.1.1現在 58,554人)

会計区分	29年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計	248億1,000万円	△0.3	42万3,712円
特別会計			
国民健康保険特別会計	80億1,756万9千円	1.0	13万6,926円
介護保険特別会計	40億5,106万4千円	2.8	6万9,185円
後期高齢者医療特別会計	11億2,945万6千円	4.2	1万9,289円
下水道事業会計	16億5,883万4千円	0.4	2万8,330円
総合計	396億6,692万3千円	0.4	67万7,442円

平成29年度 一般会計予算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合



中央体育館のバリアフリー化、エレベーターの設置について

幡垣 正生 議員

質問 高齢者の転倒事故防止のためのバリアフリー化、エレベーター等の設備が不可欠だが、見解を伺う。

教育長 平成18年度の耐震補強工事の際、2階主競技場の床と通路等の段差解消を図った。また、平成28年度は2階主競技場の女子トイレを洋式に改良するなど、利用しやすい環境整備に努めている。エレベーター設置は大規模な改良工事が必要で、



▲中央体育館

一般質問 (要旨)

市政のここを問う

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし4ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに全て掲載してあります。

詳しくは、5月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館または福生市ホームページからご覧ください。

米軍横田基地に対する市の基本的スタンスは

大野 聡 議員

質問 関東空軍施設整理統合計画（KPCP）以来の市の基本的スタンスと、市長の考え方を問う。

市長 国や関係機関にさまざまな要望活動を行うなど、基地問題に熱心に取り組んだ石川常太郎初代市長の考え方については、現在でもしっかりと受け継がれている。私としてもそのスタンスを変えることなく、これまで全力で取り組んできた。今

後も引き続き全力で取り組む。



▲横田基地航空写真パネル(H24.10月撮影)

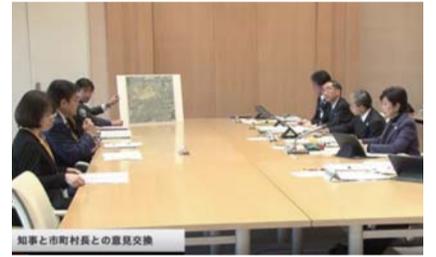
米軍横田飛行場へのオスプレイ配備の今後の進め方について

乙津 豊彦 議員

質問 オスプレイ配備に対し、市長は今後どのように進めるのか伺う。

市長 私の最優先事項は市民の安全・安心の確保である。国や米軍に迅速で正確な情報提供を強く求め、山口県岩国市や沖縄県宜野湾市の対応を参考にしながら、基地問題に全力で取り組む。都知事との意見交換では、基地を抱える市の実情を伝えた。今後も、都や5市1町とも十分

に連携して対応を図っていく。



▲知事と市町村長との意見交換 (H29.2.13 都庁)

スポーツ推進の取り組みについて

清水 義朋 議員

質問 横田基地とのスポーツを通じた交流が深まれば、本市の魅力が一つ増えることになるのでは。

教育長 市民総合体育大会の水泳大会や市民新春駅伝大会には、毎年多くの基地関係者が参加している。バスケットボールイベントには横田基地の中学生、四五都市連絡協議会スポーツ交流事業には小学生野球チームが参加している。文化交流等さ

らなる親睦を図っていく。



▲福生市民新春駅伝大会 (H29.1.22)

リサイクルセンター広域化の考えは

町田 成司 議員

質問 福生病院や西多摩衛生組合のように、広域化を図れないか。

生活環境部長 資源化施設の共同処理に関しては、今後も西多摩衛生組合構成市町で研究・検討を行うものとし、平成27年に構成市町長による確認書を取り交わした。また検討組織として、構成市町の事務担当者によるごみリサイクル施設の共同処理に関する研究会を新設しており、

情報交換、意見交換を進める。



▲福生市リサイクルセンター

第25回全国消防操法大会について

申田 金八 議員

質問 福生市消防団第三分団が見事に優良賞を受賞したが、市長の思いと健闘の要因について伺う。

市長 私も現地で激励、応援をし、消防団を誇りに感じた。この成績は、団員の努力の成果であり、消防団全体の結束力の強さであるとともに、第三分団OBをはじめ、オール福生で臨んだ結果でもある。今後もこの成果を糧に、地域の防災リーダーと

して更なる活躍を期待する。



▲第25回全国消防操法大会の様子(長野市)

公園行政の基本的な考え方について

佐藤 弘治 議員

質問 本市が考える市民にとっての公園とは何か、公園行政の基本的な考え方について伺う。

市長 公園行政の基本的な考え方は、市民に一層親しまれ、誰もが利用しやすい公園となるよう、維持管理・整備を行うことである。

今後、公園施設を総点検し、市民ニーズの把握に努め、維持管理方針を定め、民間活力の導入を視野に入

れた再整備計画を策定していく。



▲中福生公園

脳卒中对策について

堀 雄一朗 議員

質問 高度な集中治療が可能な病棟の設置状況など医療体制の現状、啓発活動推進等における所見を伺う。

市長 平成26年の医療施設調査によれば、脳卒中集中治療室（SCU）は西多摩地域はゼロ、特定集中治療室（ICU）は青梅市立総合病院の1施設と立ち遅れている。このような現状を踏まえ、脳卒中予防の観点から、脳卒中对策の啓発活動として健

康教育の充実に努めたい。



▲脳卒中对策啓発ポスター (東京都)

生活困窮者自立支援事業の取組状況について

田村 正秋 議員

質問 本市における生活困窮者自立支援制度の取組状況は。

市長 本市は生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者への自立相談支援事業と、65歳未満の離職者への就労支援を含む同事業を実施している。住居確保給付金は、正規雇用されるまで最長9箇月間受給可能である。平成28年度は12月末時点で新規相談件数は127件、うち支給件数

は10件である。



▲就労と福祉の相談窓口 (社会福祉課)

新生児聴覚検査について

五十嵐 みさ 議員

質問 国は新生児聴覚検査の全員受診を推進しているが、本市ではどのように取り組んでいるのか。

市長 平成27年度に生まれた子どもについて確認したが、検査の受診率自体が低い状態であった。母子健康手帳交付時の面接や新生児訪問事業、3・4か月児健康診査等の機会を有効活用しながら、早期発見・早期療育につながるよう努める。研修



デジタルサイネージ（電子看板）の導入・設置について

青木 健 議員

質問 外国人観光客獲得へ、各種情報を多言語対応できるデジタルサイネージを導入・設置すべきでは。

市長 観光案内所くるみるふっさが東京観光案内窓口指定された。都からは4カ国語（日英中韓）対応のデジタルサイネージとタブレット端末が貸与される。簡易な操作で理解でき、タブレット端末での会話による情報収集も可能となり、観光案内所としての機能強化が図れる。



▲デジタルサイネージ（電子看板）

中学校給食実施に伴う給食費無料化の必要性について

池田 公三 議員

質問 給食実施に伴う給食費滞納に対し、滞納による生徒の精神的負担を防ぐためにも無料化が有効では。

教育長 学校給食費の賦課から徴収まで学校給食センターが一括管理しており、催告書の送付、訪問等の滞納対策も、学校を介さず直接保護者に働きかけて、子どもに影響が及ばないように行っている。また、児童・生徒の精神的な負担にならないよう、十分配慮して対応している。



平成28年度の道徳教育の取組状況について

杉山 行男 議員

質問 本市の小・中学校における道徳の授業について、平成28年度の取組状況を伺う。

教育長 全校全学級が道徳授業地区公開講座で授業を保護者や市民に公開し、道徳授業の改善に取り組んだ。都から2校が道徳教育推進拠点校に指定され、研究成果や授業改善の取り組みを普及している。今後も、議論する道徳科、考える道徳科の充



▲道徳教育授業の様子（福生第五小学校）

ランチルームの活用について

原田 剛 議員

質問 いよいよ9月から中学校給食が開始となるが、中学校のランチルームの活用方法を伺う。

教育長 ランチルームは中学校の昼食対策として、順調に運営されてきた。現在、学年集会や保護者会、PTA総会、職員研修、校外の研究発表会、部活動等に活用している。今後は学年給食や縦割り給食、コミュニティ・スクール委員会やPTA



▲ランチルーム（福生第一中学校）

町会・自治会に対して行政が行っている支援について

武藤 政義 議員

質問 町会・自治会活動に行政の支援は絶対的に必要であり、町会・自治会は行政に欠かせない存在だ。どのような支援を行っているのか。

市長 町会・自治会は、災害時等に公助の限界を補う共助を担う重要なパートナーである。地域コミュニティの活性化と充実のため、町会・自治会の主体的な取り組みに対し、町会活動補助金や地域活性化交付金

などの財政支援を行っている。



▲健康まつりで町会長協議会の取り組みの様子

オスプレイの度重なる事故について

奥富 喜一 議員

質問 事故原因の究明もなく訓練飛行・空中給油を再開した。あまりにも人命軽視で許せない。市民の安全・安心を守る立場からの見解は。

市長 防衛大臣のコメントでは、米側による再発防止策を確認したとのことだが、市民の安全・安心の確保は私の最優先事項であり、引き続き国や米軍に対し、オスプレイの配備計画や安全性等について、迅速で

正確な情報提供を強く要請していく。



▲オスプレイ（横田基地内）

いじめ防止対策の基本的な考え方について

三原 智子 議員

質問 本市は、福生市いじめ防止対策基本方針に基づいて対応していると思うが、基本的な考え方を伺う。

教育部参事 いじめは絶対に許されないという雰囲気の醸成、すなわち未然防止の観点を特に重視している。いじめた側の児童・生徒に対しては、スクールカウンセラー等と連携して組織的に継続した指導を行う。いじめ問題の早期解決には、保護者

との連携が何よりも大切である。



▲ふっさ子学習発表会（いじめ防止サミット）の様子（H29.1.28）

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたらご連絡ください。議会事務局 ☎042-551-1523

○デジジー（DAISY）とは

デジタル録音図書国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。（利用者一割負担）

ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ（<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>）にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

平成29年第1回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ59人
- ・インターネット議会中継閲覧数（2月28日～3月28日）延べ285件

平成29年 第1回
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式(一括と一問一答の併用)の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 乙津 豊彦 (併用)	1 米軍横田飛行場へのオスプレイ配備について (1)現状について (2)今後の進め方について 2 自転車の安全対策について (1)市の対応について (2)児童・生徒に対する自転車安全教育の現状と課題について	⑨ 堀 雄一朗 (併用)	1 データヘルス計画について 2 脳卒中対策について 3 人間ドック・脳ドック等の補助実施について 4 違法自転車対策について
		⑩ 青木 健 (一問一答)	1 観光施策について (1)外国人観光客対応の観光案内所について (2)デジタルサイネージ(電子看板)について 2 都市計画における一団地の住宅について 3 道路行政について (1)通学路等の安全対策について (2)ユニバーサルデザインの推進について 4 食品ロス削減の取り組みについて
② 町田 成司 (一問一答)	1 都市計画法の用途地域について (1)商業地域の建ぺい率、容積率について (2)福生駅西口再開発時の用途地域変更について (3)第一種低層住居専用地域について 2 リサイクルセンターについて (1)リサイクルセンターの長寿命化計画、ランニングコスト及び今後の考え方について	⑪ 杉山 行男 (一括)	1 省エネルギー対策について (1)事業者としての温暖化の取り組みについて 2 道徳教育について (1)平成28年度の道徳教育の取組状況について (2)道徳の教科化に向けての準備状況について
		⑫ 武藤 政義 (一括)	1 町会・自治会について (1)町会・自治会の活動について (2)町会・自治会の加入率について (3)町会・自治会に対して行政が行っている支援と事業評価指標のあり方について
③ 佐藤 弘治 (一括)	1 広域連携について (1)広域連携についての基本的な考え方について (2)広域連携サミット2017の所見について 2 公園行政について (1)公園とは何か、公園行政についての基本的な考え方について 3 富士見通りの拡幅と福生駅周辺のまちづくりについて (1)富士見通り線整備事業の目的について (2)富士見通り線整備事業等の進捗状況について 4 コミュニティ・スクールについて (1)コミュニティ・スクールとは何か、制度導入の目的について	⑬ 三原 智子 (一問一答)	1 子どもの貧困対策等の推進について (1)市の考え方について (2)ひとり親家庭への支援について 2 いじめ防止対策について (1)基本的な考え方について (2)具体的な取り組みについて (3)児童・生徒による「ふっさっ子いじめ防止サミット」について
		⑭ 五十嵐 みさ (併用)	1 こころの健康相談窓口カードについて 2 乳幼児健診の拡充について (1)新生児聴覚検査について (2)幼児の視覚検査について 3 空き家対策について 4 音楽のまちづくりについて
④ 田村 正秋 (一括)	1 生活困窮者自立支援事業について (1)事業の取組状況について (2)支援の成果について 2 コミュニティ・スクールについて (1)福生第四小学校の1年間の取り組みの成果等について 3 英語教育について (1)児童・生徒に対しての指導と取り組みについて 4 防災教育について (1)防災教育の推進に向けた取り組みと成果について	⑮ 池田 公三 (一問一答)	1 少子化・人口減少対策、定住化対策について 2 学校給食費の無料化について (1)全国に広がる学校給食費の無料化事業、一部補助事業について (2)他自治体の給食費無料化事業から学ぶことについて (3)中学校給食実施に伴い、ますます高まる給食費無料化の必要性について 3 給食費の公会計化について
		⑯ 原田 剛 (併用)	1 横田基地について (1)基地機能と再編交付金について (2)CV-22オスプレイについて 2 公用車の安全対策について 3 ランチルームの活用について 4 発達障がい児の早期発見と対応について 5 教育行政について (1)ICT教育について (2)熱中症対策について
⑤ 幡垣 正生 (併用)	1 福生駅周辺の防犯対策について 2 市内空き店舗対策について 3 介護予防・日常生活支援総合事業における地域包括支援センターの果たす役割について 4 中央体育館について (1)中央体育館のバリアフリー化、エレベーターの設置について	⑰ 奥富 喜一 (一問一答)	1 横田基地について (1)オスプレイ単独では行動できないことについて (2)オスプレイの度重なる事故について (3)横田基地への核弾頭ミサイルによる被害について (4)核兵器禁止へと足並みをそろえることについて (5)米軍基地跡地利用の「三分割有償処分方式」及び「三分割答申」等について 2 国民健康保険の制度改革について
		⑥ 大野 聰 (一括)	1 米軍横田基地について (1)市の従来からの基本的なスタンスについて (2)防衛補助を活用した市施設の整備状況について (3)態様の変化や機能強化等に対する市の対応について (4)防衛省に対する日頃からの要請行動について
⑦ 清水 義朋 (一括)	1 情報セキュリティ対策について (1)福生市の情報セキュリティ対策の現状について (2)情報セキュリティの考え方について 2 スポーツ推進について (1)地域スポーツクラブについて (2)スポーツ推進の取り組みについて	⑧ 串田 金八 (一括)	1 消防行政について (1)第25回全国消防操法大会について (2)大規模火災への対応について
		⑧ 串田 金八 (一括)	1 消防行政について (1)第25回全国消防操法大会について (2)大規模火災への対応について

委員会の審査から

建設環境委員会

3月14日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

◆福生市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例

問 借り換え資金の返済期間は。

答 借り換え前の資金種別の融資期間までが適用となる。

◆福生市営住宅条例の一部を改正する条例

問 耐震性のない木造市営住宅から耐震性のある鉄筋市営住宅へ転居の働きかけは。

答 毎年、移転をお願いしているが高齢等で転居が難しい。

◆福生市工場立地地域準則条例の一部を改正する条例

問 改正の経緯は。

答 都道府県が定めてい

今定例会の常任委員会では、付託された議案及び陳情の審査が3月14日、15日及び16日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

また、横田基地対策特別委員会、議会改革に関する特別委員会が3月21日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

た条例を、4月から町村が独自で定めることができる法改正で、市に影響はない。

◆福生市地域活性化センター条例

問 利用時の申込先は。

答 各団体は、担当する所管課での申請となる。

◆平成28年度福生市一般会計補正予算(第6号)

問 補助事業の経緯と多摩川中央公園選定理由は。

答 補助事業は、公共施設の所有権を市に残し運営を民間事業者委ねる事業を支援するもので市



▲建設中の福生市地域活性化センター(もくせい会館)

が民間活力導入の可能性を調査するもの。選定理由は利用者も多くイベントも開催されているため。

◆平成29年度福生市下水道事業会計予算

問 横田基地からの雨水処理工事の内容は。

答 4路線、約4.8kmで管内部の耐久度が低下しており、塩化硬質ビニル素材を管内面にライニングし耐久度を向上させる。

3月15日に委員会が開催され、7件の議案を審査し、原案のとおり可決され、2件の陳情は1件が採択、1件が継続審査となりました。

市民厚生委員会

◆福生市乳幼児の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例

問 助成の対象外となる里親への影響は。

答 里親に委託されている子どもの医療費は、保

険負担分は実親の加入する医療保険で、自己負担分については東京都が負担するので、対象外となっても医療費負担はない。

◆福生市介護保険条例の一部を改正する条例

問 認定審査員の増の理由は。

答 高齢者の増加に伴う要介護認定等申請者の増加に対応するため、平成28年度の申請件数は、2200件が見込まれ、毎年約1000件程度が増加している。



▲杉ノ子第三保育園を現地視察

◆平成28年度福生市一般会計補正予算(第5号)(市民厚生委員会所管分)

問 待機児童解消区市町村支援事業補助金とは。

答 国の保育所等整備交付金の上乗せ補助で、0から2歳児の4月1日現在の待機児童数以上の定員拡充などが都の補助率引き上げの要件である。当市のように待機児ゼロの場合は、1名以上の定員拡充で要件を満たす。

◆平成29年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 普通徴収保険料を214万9千円と大幅に増額する理由は。

答 当初、広域連合が見込んだ調定額が過小であり、決算見込みを東京都全体で増額したため。

◆平成29年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 その他一般会計繰入金の前年度比6千万円増の理由は。

答 平成28年10月からの短時間労働者の社会保険の適用拡大で被保険者数が減少し、国保税の予算が約4700万円減少する一方、高額療養費などが大きく伸びているため。

◆福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 配偶者に対する扶養手当の減額等の改正であるが、その背景は。

答 東京都人事委員会の勧告により、他の扶養親族と同額まで減額したものの。

問 普通徴収保険料を214万9千円と大幅に増額する理由は。

答 当初、広域連合が見込んだ調定額が過小であり、決算見込みを東京都全体で増額したため。

◆平成29年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 その他一般会計繰入金の前年度比6千万円増の理由は。

答 平成28年10月からの短時間労働者の社会保険の適用拡大で被保険者数が減少し、国保税の予算が約4700万円減少する一方、高額療養費などが大きく伸びているため。

◆福生市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 配偶者に対する扶養手当の減額等の改正であるが、その背景は。

答 東京都人事委員会の勧告により、他の扶養親族と同額まで減額したものの。

◆福生市非常勤の特別職の職員に就く者の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬額引き上げの内容は。

答 他市と比較して低額の15の嘱託員を引き上げ、平均的な12の嘱託員は据え置いた。

◆福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

問 ラスパイレス対策の職員給与の減額のようなものが抑制効果は。

答 昇任抑制や再任用職員の登用と併せ、抑制効果は徐々に出ています。

◆福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 介護休業の改正であるが、取得する職員数は。給付は受けられるのか。

答 職員数は、家族状況等の把握が現在なく、見込みない状況。給付は、共済組合に確認したところ、介護時間には適用されないとのことであった。

◆福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

問 選挙の得票で没収点を下回った場合の公費負担の扱いは。

答 没収された場合は、対象外である。

◆福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

問 番号法の改正内容は。

答 個人番号を独自に利用する場合において、情報提供ネットワークで連携をすることができるようになる。

◆福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 里親等に関する追加規定の目的や効果は。

答 養子縁組等で子を引き取る場合等は現在法律上の子でないため、育児休業を取得できない。働く女性の子育てを社会全体で支援するため、本改正で法律上の親子に準じ、適用することにしたもの。

◆福生市非常勤の特別職の職員に就く者の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬額引き上げの内容は。

答 他市と比較して低額の15の嘱託員を引き上げ、平均的な12の嘱託員は据え置いた。

◆福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例

問 ラスパイレス対策の職員給与の減額のようなものが抑制効果は。

答 昇任抑制や再任用職員の登用と併せ、抑制効果は徐々に出ています。

◆福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 介護休業の改正であるが、取得する職員数は。給付は受けられるのか。

◆福生市防災食育センター条例

問 防災食育センターの災害発生時と平常時の事業の実施主体は。

答 災害発生時は、避難所の設置及び運営や炊き出し等の各種活動を災害対策本部の活動体制において実施し、平常時は、学校給食課が実施する。



▲福生市防災食育センター完成予想図

◆平成28年度福生市一般会計補正予算(第5号)(総務文教委員会所管分)

問 ふるさと人づくりまちづくり基金が7月から12月までで211万3千円。寄附の最高額は。

答 匿名で1件、110万円ご寄附をいただいた。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。

総務文教委員会

3月16日に委員会が開催され、10件の議案を審査し、原案のとおり可決

◆平成28年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 普通徴収保険料を214万9千円と大幅に増額する理由は。

答 当初、広域連合が見込んだ調定額が過小であり、決算見込みを東京都全体で増額したため。

福生市地酒で乾杯を推進する条例を制定

福生市議会では今定例会において、議員提案として本条例を制定しました。この条例は、市の歴史と伝統に育まれた伝統産品である地酒による乾杯の習慣を広めることにより、人と人との交流、地域経済の振興及び地産地消を図り、地域の伝統及び文化への理解の促進に寄与するため制定しました。

◇ 議員提出議案第1号 福生市地酒で乾杯を推進する条例(概要) ◇

市は、地酒による乾杯及びその普及促進に必要な措置を講ずるよう努め、併せて、地酒の生産、販売及び提供等を行う事業者は、地酒による乾杯及びその普及促進に主体的に取り組み、市及び事業者間で相互に協力するよう努めるものです。また、市民の皆さまには、この取り組みに御理解と御協力をいただくとともに、あくまで個人の嗜好及び意思を尊重するものとしています。

福生市と市内にある2つの酒造、「田村酒造場」及び「石川酒造」についての動画を福生市のホームページで配信しています。福生市 PR アニメ「Tokyo SAKE Brewery」もぜひご覧ください。(市のホームページの観光・イベント情報からご覧いただけます。)



次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成29年第2回定例会は、6月6日(火)から6月22日(木)までを予定しています。

◆本会議(予定)午前10時開会
6月6日(火)～9日(金)及び22日(木)

◆常任委員会(予定)午前10時開会
6月13日(火)～15日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

議会改革に関する特別委員会調査結果報告書(概要)

議会改革に関する特別委員会では、より住民に開かれた身近な議会を実現するため、議会情報発信のあり方について検討し、また、議案等の資料の電子化による議会のペーパーレス化を図るためのタブレット端末の導入について調査・研究を重ねてまいりました。

本特別委員会の調査事項については、全て調査を終了したことから、平成29年3月28日の本会議において、本報告書を提出し、委員長報告の後、採決し、本特別委員会は解散となりました。

- 1 主な経過
 - 【設置】平成27年5月15日 議会改革に関する特別委員会を設置
 - 【調査】平成27年6月19日～平成29年3月21日(計9回) 調査・研究及び報告書(案)について
 - 【視察】タブレット端末導入について(計3回) (立川市議会・神奈川県逗子市議会・静岡県藤枝市議会)
- 2 主な調査結果 ◎は検討結果 ○は意見(主なもの)を掲載しています。

議会情報の発信(議会だよりについて)

レイアウト等について、次のとおり改善します。

【一般質問の掲載方法】

- ◎通告一覧を削り、一人当たりの掲載枠を1.5倍から2倍に拡大する。
- ◎掲載する質問数は各議員の任意とし、議員の顔写真を掲載する。

【審議結果の掲載方法】

- ◎党派別の議案の賛否を一覧で掲載する。(請願・陳情を除く。)

タブレット端末の導入について

- ◎導入するという結論に至りました。
- 【導入による見込まれる効果】
 - ペーパーレスによる事務の効率化と環境負荷の低減が図れる。
 - 最新情報の共有を瞬時に行うことができる。
- 【導入していく上での課題】
 - インターネット接続によるセキュリティ対策が求められる。

なお、本報告書を参考にして、今後、議会運営委員会で審査していくこととしました。

特別委員会活動から...

議会改革に関する特別委員会

3月21日に委員会が開催され、議会改革に関する特別委員会調査結果報告書(案)について協議しました。

調査結果報告書の内容ですが、目次の1は本特別委員会の調査目的を記載し、2は取り組みの背景、3は調査の経過と内容、4が調査結果となり、調査項目の「議会情報の発信について」と「タブレット端末の導入について」は分けて掲載しました。

横田基地対策特別委員会



▲議会改革に関する特別委員会

3月21日に委員会が開催され、横田基地に関する4件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

- 1 東京都が実施した航空騒音調査結果について
 - 東京都が実施した横田飛行場の騒音調査では、飛行場から東西南北方向の4地点を調査する固定調査と滑走路の延長線上を中心に12地点を調査する分布調査をしている。
 - 平成27年度の調査結果があり、固定調査のうち瑞穂町農畜産物直売所の1地点で環境基準に適合しない状況が続いているが、昭島市役所、福生第二中学校及び武蔵村山第二老人福祉館の3地点では環境基準に適合している。
- 2 平成29年度防衛補助事業等の実施予定について
 - 平成29年度防衛補助事業実施予定は次のとおりである。
 - ・雨水管渠更生事業
 - ・福生第三小学校及び第五小学校防音機能復旧(復機)事業
 - ・防災食育センター整備事業
 - ・新扶桑会館整備事業
 - ・福祉センター設備改良事業
 - ・福生駅ペDESTリアンデッキ改良事業
 - その他、補助額全体で約13億2,234万円。
- 3 平成29年度基地関係国予算について
 - 平成29年度基地関係国予算は、基地周辺対策経費で約3億円、0.2%の減である。再編交付金の減額はあるが、周辺整備調整交付金などは増額となっている。
 - また、基地交付金及び調整交付金は、前年と同額となっている。
- 4 横田基地に関する情報等について
 - ①12月19日、日米合同委員会合意により、基地北

側にある航空機の離着陸時の安全確保のために無障害地帯として使用している土地を合衆国政府に提供することとなった。

- ②12月22日、CV-22の部隊が専用の使用施設整備などの工期について、北関東防衛局より連絡があった。
- ③3月3日、横田基地所属のC-130H輸送機の整備中に燃料漏れがあり、約100ガロンの燃料が流出したとの連絡があった。なお、コンクリートパッド上に流出した燃料は直ちに回収・清掃を実施し、環境への影響がないことを確認した。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会で要請を行った。

- ④MV-22オスプレイの飛来は3月5日に5機、更に7日に1機が飛来し、横田基地を離着陸した。

また、基地交付金及び調整交付金は、前年と同額となっている。

- ①12月19日、日米合同委員会合意により、基地北

側にある航空機の離着陸時の安全確保のために無障害地帯として使用している土地を合衆国政府に提供することとなった。

- ②12月22日、CV-22の部隊が専用の使用施設整備などの工期について、北関東防衛局より連絡があった。
- ③3月3日、横田基地所属のC-130H輸送機の整備中に燃料漏れがあり、約100ガロンの燃料が流出したとの連絡があった。なお、コンクリートパッド上に流出した燃料は直ちに回収・清掃を実施し、環境への影響がないことを確認した。

また、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会で要請を行った。

- ④MV-22オスプレイの飛来は3月5日に5機、更に7日に1機が飛来し、横田基地を離着陸した。

また、基地交付金及び調整交付金は、前年と同額となっている。

- ①12月19日、日米合同委員会合意により、基地北



▲C-130J輸送機(横田基地配備と同型機)

3月定例会では、平成29年度の予算を審査しました。議長を除く18名の議員が予算審査特別委員会で4日間細部にわたり審査しました。特徴的なものをあげるとすれば、9月に稼働予定の災害時の拠点機能となる防災食育センターに関連した取り組みについて、活発な質疑がありました。

また、委員会提出議案として、議員報酬及び期末手当を減額するための特別条例を制定しました。議員が疾病などで長期間にわたり議会活動を行うことができない場合に、適切な対処ができるよう報酬等を減額する割合を定めるものです。

3月定例会が終わってみれば、福生の春の風物詩「ふっさ桜まつり」で、春の訪れを告げる桜の開花とともに、福生十景のひとつである多摩川堤防沿いの桜の木の下で多くの人が交流し、賑わいました。

新年度を迎え、新しい出会いや環境の変化もあると思いますが、春深く、木々の緑が薫るこの頃、健やかな日々をお過ごしください。



編集後記